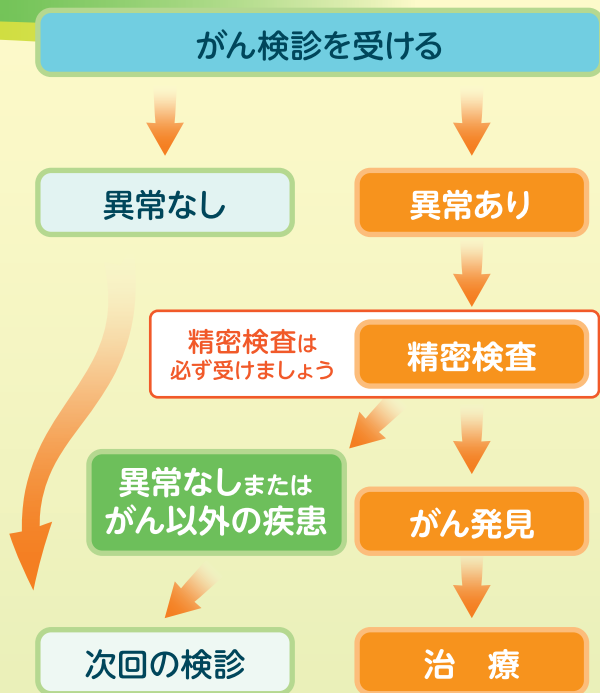
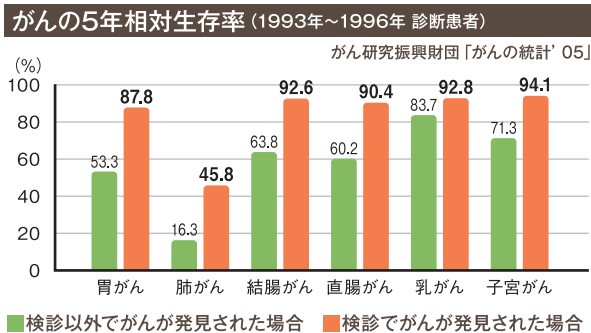


# がん検診の流れ



検診でがんが見つかった場合、

**5年後の生存率**が  
大きく異なります！



## Question

検診を受けたいけど、  
どうすれば良いの？



## Answer

職場でがん検診、人間ドックのある方  
**がん検診・人間ドック**を受けましょう！

上記以外の方  
市町村で実施する**がん検診**を受けましょう！

詳しくは下記の担当窓口へお問合せください。

### 【東部】

鳥取市 保健医療福祉連携課 ☎0857-20-0320  
岩美町 健康対策課 ☎0857-73-1322  
八頭町 保健課 ☎0858-72-3566  
若桜町 保健センター ☎0858-82-2214  
智頭町 福祉課 ☎0858-75-4101

### 【中部】

倉吉市 保健センター ☎0858-26-5670  
湯梨浜町 健康推進課 ☎0858-35-5375  
三朝町 子育て健康課 ☎0858-43-3520  
北栄町 健康推進課 ☎0858-37-5867  
琴浦町 健康対策課 ☎0858-52-1705

### 【西部】

米子市 健康対策課 ☎0859-23-5452  
境港市 健康推進課 ☎0859-47-1043  
南部町 健康福祉課 ☎0859-66-5524  
伯耆町 健康増進室 ☎0859-68-5536  
日吉津村 福祉保健課 ☎0859-27-5952  
大山町 保健課 ☎0859-54-5206  
日南町 福祉保健課 ☎0859-82-0374  
日野町 健康福祉課 ☎0859-72-1852  
江府町 福祉保健課 ☎0859-75-6111



鳥取県健康づくり  
シンボルキャラクター  
げんきトリビー

受けましたか？

# がん検診

- 日本人の2人に1人が、一生のうちにがんにかかる可能性があるとされています。
- 鳥取県の死因の第1位は「がん」です。毎年約2,000人の方が、がんで亡くなっています。
- 鳥取県でがんで亡くなる方は、この30年間で約2倍に増えています。
- 多くのがんは、働き盛りの40歳代から高齢になるほど増えていきます。
- 乳がん、子宮がんについては30歳代から増えるのが特徴です。

がんを早く見つけるには、**定期的ながん検診**の受診が有効です。

しかし、**鳥取県のがん検診受診率は30%程度**。

“忙しい”“自分は健康だから”と受診されない方が多いのが現状です。

あなたと、あなたの大切な人のため、受けましょう

**「がん検診」**

平成26年10月発行

鳥取県健康対策協議会

(鳥取県医師会・鳥取大学医学部・鳥取県福祉保健部)

<http://www.kentaikyou.tottori.med.or.jp/>

# あなたと、あなたの大切な人のため、受けましょう **がん検診**

鳥取県内の市町村が実施する主ながん検診の種類と内容

・詳しい検査の内容は、かかりつけの医師にご相談ください。  
・市町村によって受診可能な対象年齢が異なることがあります。

## 胃がん検診

40歳から

毎年

### エックス線検査

受診の間隔  
年1回

- バリウムを飲んで、体の向きを変えながらエックス線写真を撮ります。

または

### 内視鏡検査

- カメラ（内視鏡）を口または鼻から挿入し、胃の様子を観察します。



## 肺がん検診

40歳から

毎年

### エックス線検査

受診の間隔  
年1回

- 肺全体をエックス線で撮影し、調べる検査です。

たばこを吸う方などリスクの高い方は、痰の検査も実施します。

かくたん

### 喀痰細胞診検査

- 痰にがん細胞がないかどうかを調べる検査です。



精密検査が必要な場合、胸部CT検査を実施します。

## 子宮がん検診

20歳から

毎年

### 細胞診検査

受診の間隔  
年1回

- 子宮の入り口（頸部）の細胞を専用の器具で取って、顕微鏡で診断する検査です。



精密検査が必要な場合、コルポスコピーと組織診断等を実施します。

## 大腸がん検診

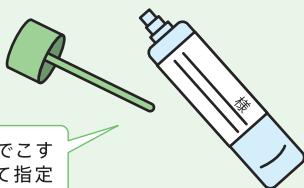
40歳から

毎年

### 便潜血検査

受診の間隔  
年1回

- 便に血液反応があるかどうかを調べ、腸の中の出血の有無を確かめる検査です。



便を専用のスティックですすり、専用の容器に入れて指定の場所に提出します。

便潜血検査が陽性の場合、大腸内視鏡検査を実施します。

## 肝炎ウイルス検査

肝硬変や肝臓がんは、B型・C型のウイルスの感染による慢性肝炎が主な原因と言われています。

- 検査は、簡単な血液検査で調べることができます。



一度は検査を受けましょう！

ウイルス検査で陽性の場合には有効な治療法があります。

## 乳がん検診

40歳から

隔年

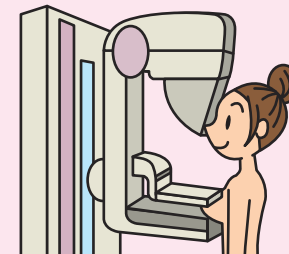
### 視触診

受診の間隔  
2年に1回

- 乳房のしこりや皮膚の変化がないかどうか診察します。

### マンモグラフィ検査

- 専用の装置（マンモグラフィ）により乳房をはさんでエックス線写真を撮ります。



精密検査が必要な場合、超音波検査（エコー）を実施します。

**がん検診は、土曜・日曜でも受けられるところもあります。** 受診を希望される方は、事前に医療機関等へお問合せください。